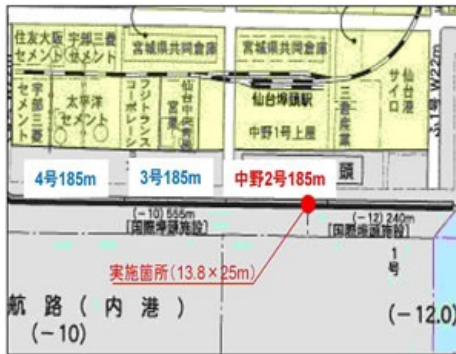


○ 新日本製鐵(株)が津波堆積土中の瓦礫分を取り除いた土に、鉄鋼スラグ製品を混合し、工事用土砂としての強度と成分を確認した改良土を、岸壁の嵩上げ工事の一部(路床材)に活用しました。

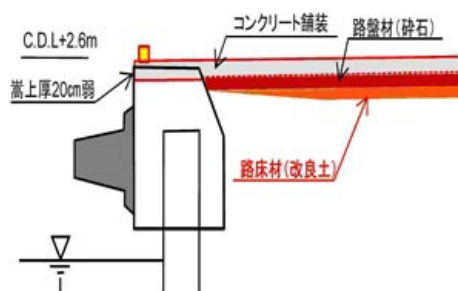
○ 津波堆積土は工事用資材としての活用が期待されていますが、活用にあたっては成分、強度の問題のほか、コスト面も課題としてあげられており、このような課題がクリアできれば、当事務所の工事にも積極的に活用して参りたいと考えています。【工事公開:平成24年1月19日(木)】



工事実施箇所図



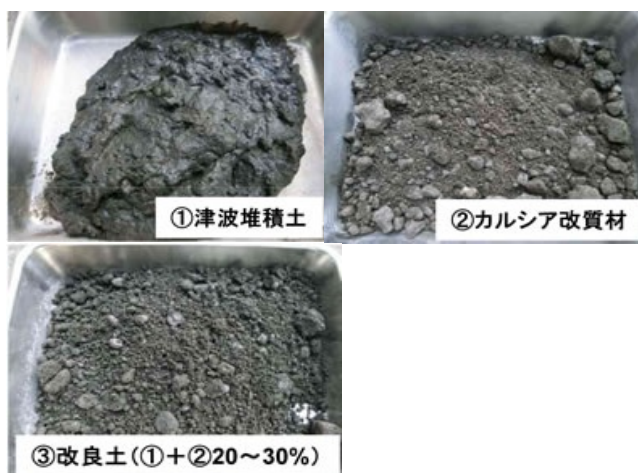
搬入・敷き均し状況



岸壁(水深10m)復旧断面図



締め固め状況



カルシア系改質土については右記ホームページで公開しています

→http://www.nsc.co.jp/CGI/news/whatsnew_detail.cgi?section=0&seq=00021122